

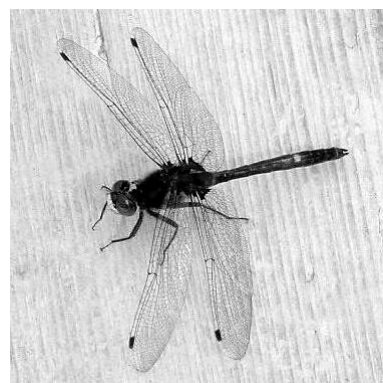
# バランストンボをつくろう！

立山町立雄山中学校 科学部

## ● どんな工作・実験なの？

トンボのはねのようすを観察してみましょう。トンボのはねをよく見ると、前の方の脈は太くじょうぶで、うしろの方にいくにしたがって細くなっています。このため、羽ばたいたときに、斜め下から上への空気の流れができ、からだを浮かび上がらせることができます。

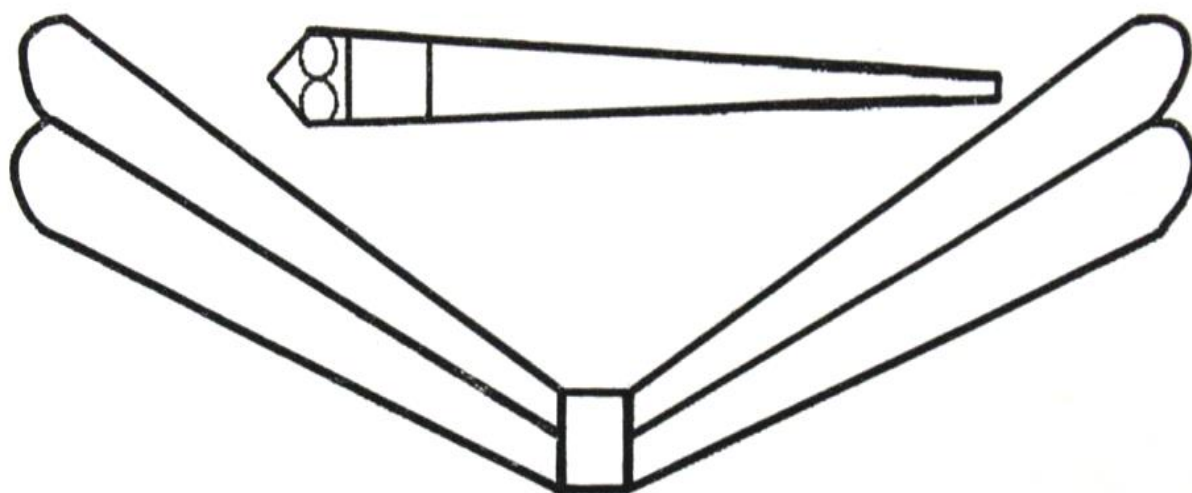
また、前のはねとうしろのはねが同じ形をしているなかま（均翅類）と前とうしろのはねが違うなかま（不均翅類）がいることに気づきます。多くのトンボは不均翅類で、前のはねがせまく、うしろのはねが広がっています。そして、胸を横から見ると、前のはねとうしろのはねが段ちがいについていることも分かります。このなかまのトンボが木の枝の先などにとまるときには、はねを左右に開きます。まず半開きにしてとまり、危険がないことが分かると、はねを下げてバランスよくとまっています。このバランスよくとまっているトンボのようすを、おもちゃをつかって再現してみましょう。



カオジロトンボ

## ● 用意するもの

バランストンボの型紙、はさみ、両面テープ、色鉛筆など

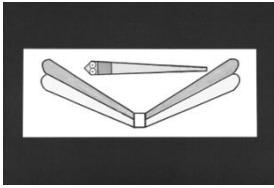


# バランストンボの型紙：コピーして使いましょう。

## ● 工作・実験のしかたとコツ

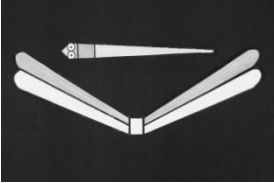
---

①



色鉛筆などを使って、好きな色をぬろう。

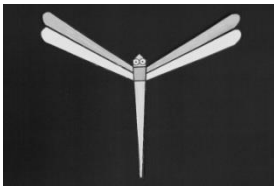
②



黒い線にそって、きれいに切り抜こう。

☆ はねと胴体の2つの部品(ぶひん)になります。

③



はねと胴体をはりつけよう。

☆ 写真をよく見て、はねの向きに注意しよう。

④



頭の先を折り曲げて、しっぽ(腹部)を上の方にまるめよう。

⑤



頭の先)を、指先やペンの先などにのせてみよう。

つくったトンボは、バランスよくとまっていますか？

## ● 気をつけよう

---

・はさみの先はとがって危ないので、大人の人と一緒に工作しましょう。

## ● もっとくわしく知るために

---

「ものづくりハンドブック4」 仮説社 P14～23